



第156期

株主レポート

2021年3月1日から2022年2月28日まで

 Takashimaya



取締役社長 村田 善郎

コロナ禍は安定的に 利益を創出できる収益構造へと 変革していく契機でもある

本年度は、百貨店の収益構造の変革と グループ利益の最大化で増収増益を計画

株主の皆様には、日頃よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第156期株主レポートをお届けいたします。

昨年の日本経済は新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）の影響で一進一退となり、当社百貨店の売上や入店客数にもマイナスの影響が出ました。国内百貨店の不振を堅調なグループ会社で補いられず、連結の営業利益計画は未達となりました。

本年度は中期計画「3カ年計画」（2021～23年度）の2年目ですが、連結・国内百貨店ともに増収増益の計画であります。しかしながら依然としてコロナは収束と感染の拡大を繰り返しているほか、ウクライナ情勢や円安圧力、原材料高騰など、さまざまな要素が密接に絡み合い、今後の経済や消費へのマイナス影響が懸念されます。また当社が店舗を展開する上海においても、3月下旬以降、コロナ禍の中で営業体制の制限を強いられており、予断を許さない状況です。

その一方でこうした厳しい状況は、当社がコロナのようなリスクへの耐性を高め、安定的に利益を創出できる収益構造へと変革する契機でもあります。そこで本年度、当社においては「百貨店の収益構造の変革とグループ利益の最大化」に取り組んでまいります。中核事業の百貨店では、営業体制と経費の両面から構造改革を推進し、安定的な収益基盤を確立してまいります。

■3カ年計画 2023年度数値目標

	2019年度実算	2023年度目標
総額営業収益(※)	9,191億円	8,500億円
営業利益	256億円	300億円
自己資本比率	37.2%	36.8%

※2023年2月期より「収益認識に関する会計基準」を適用するため、従来の計上方法による営業収益を総額営業収益として記載しております。

またコロナ禍で売上が減少し原材料高騰で減産や欠品が発生している衣料品の品揃え強化にも取り組んでまいります。お客様の声を聴きながら商品の質と量とまでご要望にお応えできるよう、お取引先とも共存共栄の考え方で協働してまいります。さらに成長分野であるネットビジネスにつきましては、化粧品や特選衣料雑貨といった百貨店の強みである商材の拡充や百貨店の顧客基盤を活用した新規顧客の獲得に取り組み、売上増大をめざしてまいります。

商業開発業におきましては、立川高島屋S.C.のリニューアルに伴い、百貨店区画の営業を2023年1月末で終了することを決定いたしました。全館専門店化によりグループの経営資源を再配分することで、さらなる利益を創出できる仕組みへと変革していくとともに、地域のお客様ニーズに幅広く対応し、次世代のお客様も獲得してまいります。

金融業におきましては、本年度上期中にスマートフォンのアプリ上で銀行サービスや決済、タカシマヤ友の会といったさまざまな金融サービスを提供する取り組みにより、お客様の利便性を高めてまいります。

■主要業績実績

(単位：億円 (％)は前年比)

	2021年度実績		2022年度予想	
総額営業収益(※)	—	—	8,315	(9.2%)
営業収益	7,611	(11.8%)	4,315	(△43.3%)
営業利益	41	(-)	175	(325.7%)
経常利益	69	(-)	160	(131.8%)
親会社株主に帰属する当期純利益	54	(-)	100	(86.6%)

ESG経営につきましては、社会課題解決と事業成長の両立を果たしながら、社会全体を豊かにしていくことが私たちの使命であります。当社においても、気候変動や資源の枯渇といった環境課題の深刻化はもちろんのこと、コロナ禍での格差拡大、社会的弱者の人権問題といった社会課題に向き合っていかなければならないと考えております。

1株当たり年間配当金は24円を実施

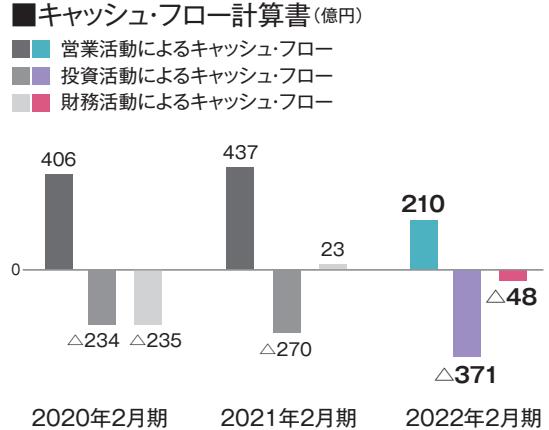
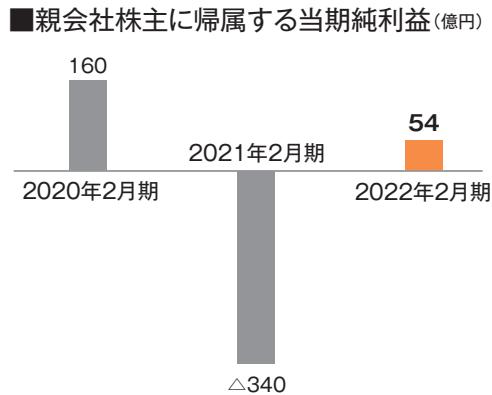
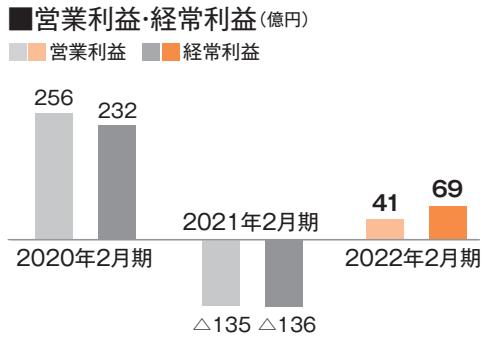
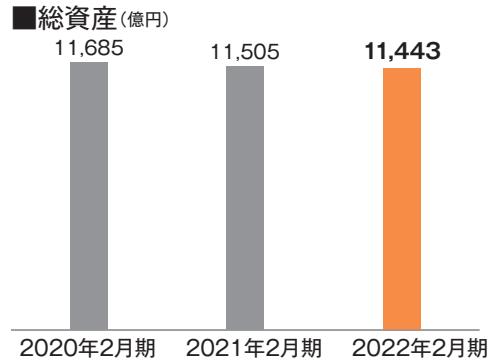
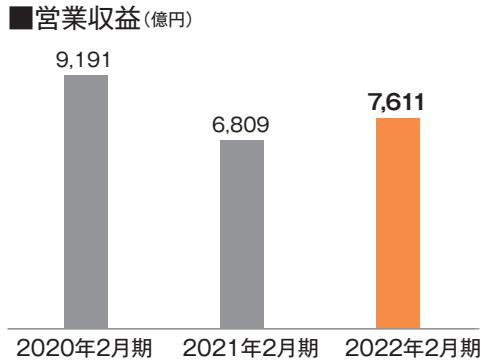
当社では、安定的な配当水準を維持することを基本スタンスとしながら、業績や経営環境、財務安定性などを総合的に勘案し、これまでも株主の皆様への利益還元を図ってまいりました。この方針のもと、当期の1株当たり年間配当金につきましては、24円(うち中間配当金12円)とさせていただきます。

今後も引き続き、ステークホルダーの皆様のご期待にお応えできるよう努めてまいりますので、株主の皆様のご支援・ご愛顧のほど、よろしく願い申し上げます。

2022年5月

取締役社長 村田善郎

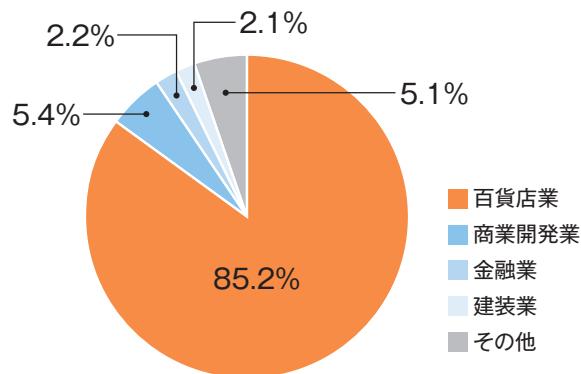
連結業績



■セグメント情報 (2022年2月期/億円)

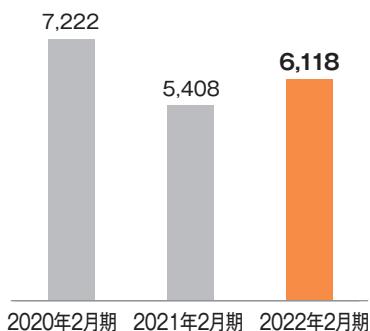
	営業収益	営業利益
百貨店業	6,484	△66
商業開発業	412	73
金融業	165	44
建装業	163	△5
その他	387	16
調整額	—	△21
連結財務諸表計上額	7,611	41

■事業別営業収益構成比 (2022年2月期)

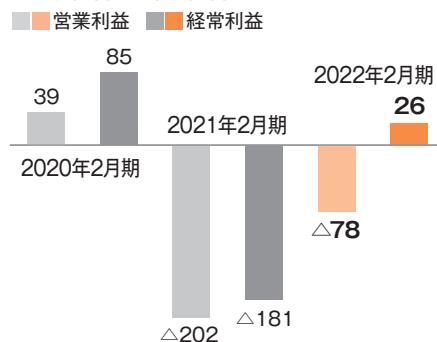


単体業績

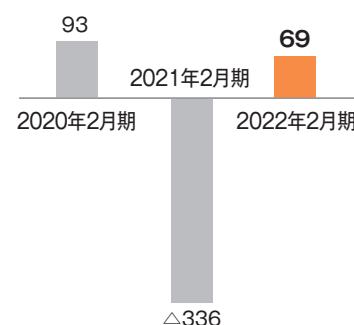
■営業収益 (億円)



■営業利益・経常利益 (億円)



■当期純利益 (億円)



2023年2月期連結収支計画

(%表示は、通期は対前期増減率、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	総額営業収益(※)		営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,027	16.0	2,080	△40.1	70	—	75	—	55	—	32.98
通 期	8,315	9.2	4,315	△43.3	175	325.7	160	131.8	100	86.6	59.97

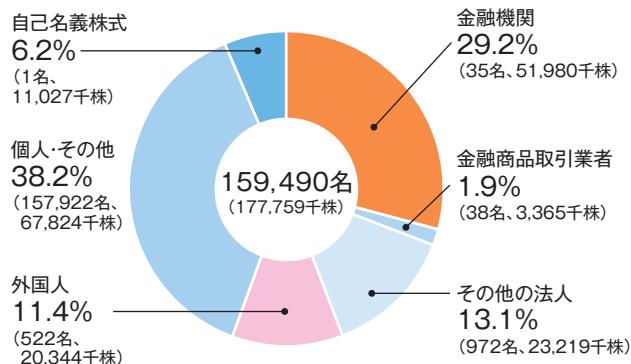
※2023年2月期より「収益認識に関する会計基準」を適用するため、従来の計上方法による営業収益を総額営業収益として記載しております。

▶より詳細な財務情報は、当社ホームページ「IR情報」をご参照ください。 [高島屋 IR情報](#)

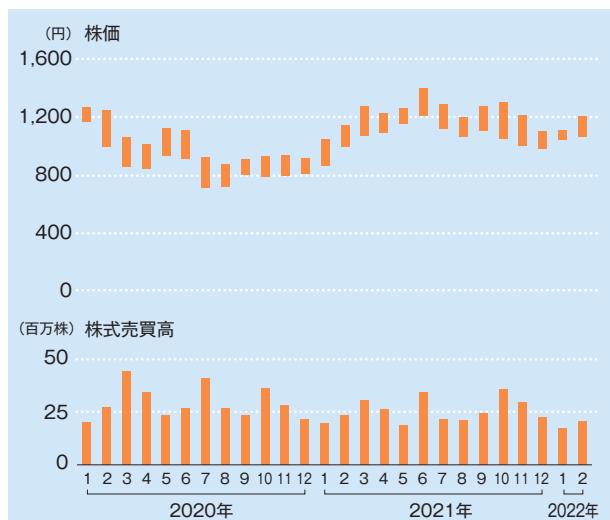
■株式数および株主数(2022年2月28日現在)

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式数	177,759,481株
株主数	159,490名

■所有者別株式分布状況(2022年2月28日現在)



■株価(高値・安値)および株式売買高の推移



■役員(2022年5月24日現在)

代表取締役 取締役会長	鈴木	木弘	治郎
代表取締役 取締役社長	村田	善	方
代表取締役 専務取締役	亀岡	恒	明
代表取締役 常務取締役	岡部	恒	幸
代表取締役 常務取締役	清瀬	雅	

常務取締役	高山	俊三
常務取締役	宇都宮	優子
取締役	倉本	真祐
社外取締役	後藤	晃介
社外取締役	横尾	美幸
社外取締役	有馬	充美
社外取締役	海老澤	美幸

常勤監査役	鋤納	健治
常勤監査役	片岡	不二
社外監査役	武藤	英二
社外監査役	西村	寛

上席執行役員	牧野	考一
上席執行役員	横山	和久
上席執行役員	八木	信和
執行役員	田原	和也
執行役員	伊藤	順彦
執行役員	牧野	泉行
執行役員	林	啓志
執行役員	飯塚	武泰
執行役員	平野	秋生
執行役員	大川	生
執行役員	難波	齊
執行役員	高田	明宏
執行役員	杉山	智子

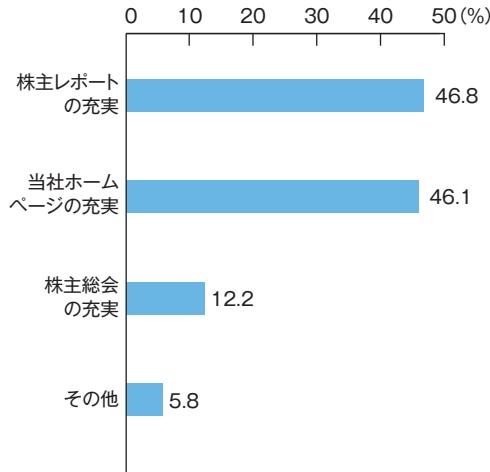
株主アンケートのご報告

昨年11月に実施いたしましたアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。アンケートの回収率は11.0%でした。株主の皆様から頂戴した貴重な情報を、今後のIR活動などにできる限り反映させてまいりたいと存じます。

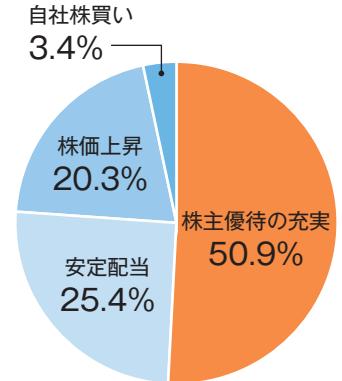
Q 当社の株式を保有された理由
(複数回答可)



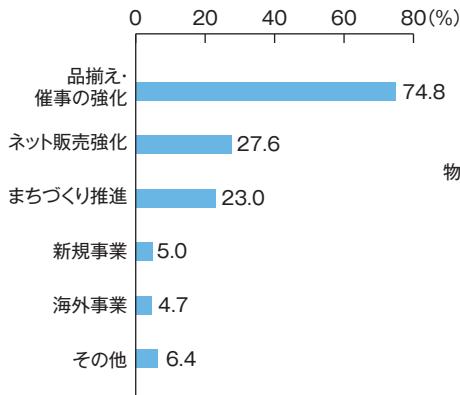
Q 今後当社のIR活動として最も期待することは何ですか。
(複数回答可)



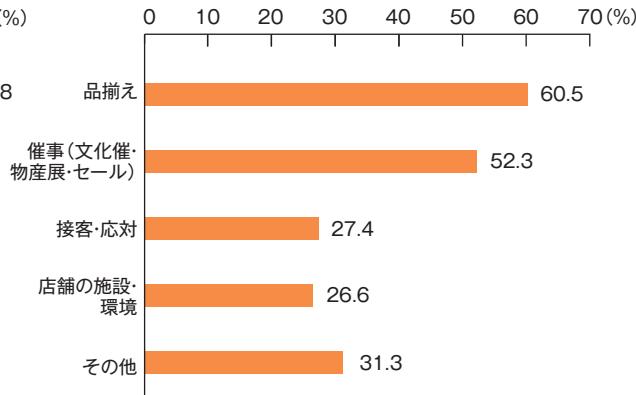
Q 株主還元策として最も期待することについてお聞かせください。



Q 当社の事業戦略、取組について期待することは何ですか。
(複数回答可)



Q 当社ご利用の店舗にて充実を期待することは何ですか。
(複数回答可)



株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日までの1年間
配当金受領株主確定日	2月末日 中間配当を実施するときの株主確定日は、8月31日です。
定時株主総会開催時期	5月
公告方法	電子公告をもって行います。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 (ホームページアドレス https://www.takashimaya.co.jp/)
単元株式数	100株
証券コード	8233
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711 (受付時間:土・日・祝祭日等を除く平日9:00~17:00)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ります。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご了承ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。

ホームページアドレス <https://www.takashimaya.co.jp/>



本冊子は環境保全のため、再生紙を使用し、「植物油インキ」で印刷しています。